

西院春日神社

七五三まいり

平成二十二年生まれ 七歳 女兒
平成二十四年生まれ 五歳 男児
平成二十六年生まれ 三歳 男・女兒

期間 十一月一日から三十日 午前九時半～午後四時半

御祈祷料

お一人につき六千円・八千円・壹万円
祝い笹・千歳飴・おみやげ授与



写真業者は各々にてご予約ご手配くださいませ。
祭典・行事が行われる日時は待ち時間がかかりますので
あらかじめ神社の予定をご確認いただければ結構に存じます

当神社では、ご希望の方に限り、特別な七五三衣装をお貸しいたしております。

古式 七五三 「公家装束」のご案内

皇室での「七五三」は、皇子・皇女が五歳になられると、現在でも平安時代さながらに公家装束を着用されて、古式ゆかしく行われています。

古式の七五三とは、正装に身をつつんだ幼児が、左手に「小松」と「山橘」（やぶこうじ）の小枝、右手にはヒノキで作られた「桧扇」を持ち、「基盤」の上に置かれた二つの「青石」を両足で踏むしきたりです。

当社では、一般的な紋付羽織はかまではなく、この古式ゆかしく雅な「公家装束」を特別にお貸ししており、大変珍しい公家童子の正装で、ご祈祷をお受け頂きます。

また、祈祷殿二階には、「基盤・小松・山橘・桧扇」などの飾りをしつらえ、祈祷を受けられた方には、ご自由に記念写真をお撮り頂いております。

『公家装束』 申込み要項

期間 十一月中のみ

対象年齢 平成二十二年・平成二十四年生まれの男女児

(数え年 五歳からです)

内容 社務所で「公家装束」に着替えてご祈祷をお受けの後、基盤上に立たれ、ご自由に記念写真をお撮り頂きます。

申込み 事前予約の方のみ（予約後の日時変更はご遠慮下さい）
衣装料 五千円（祈祷料含まれません）

西院春日神社 電話〇七五（三二二）〇四七四



(男児の姿)